

第9回福井市再生可能エネルギー農山漁村活性化協議会

国見岳エリアA 議事録

1. 開催日時
令和6年11月6日（水）9：30～10：30
2. 開催場所
上下水道事業局庁舎1F
3. 出席者
別紙 名簿のとおり
4. 会議の内容

司会	開会
課長	挨拶
事務局	協議事項1（資料A） 協議会各種規定の制定について説明
議長	はい。ありがとうございました。規程の数も多く非常に多岐にわたります。細かい条文等に関しては、皆様で確認を頂きたいと思っております。 何かお気づきの点とかご質問等ありましたら、お聞きしたいと思っておりますがいかがでしょうか。
委員	会計処理規程第4条において、国見岳エリアA、国見岳エリアBを分けている理由は何ですか。
事務局	国見岳エリアAは日本風力(株)、国見エリアBはテラスエナジー(株)です。前回の規約の制定で国見岳エリアAと国見岳エリアBと分けた形での規約にしましたが、この議論の中で、最終的には地域を活性化するためには事業を一本化した方がよいという話もでていたので、規程等は今後一本化する形で作成しています。
委員	国見岳エリアAはこういう開発をする、国見岳エリアBはこういう開発するというような資料があるとより分かりやすいと思いました。

- 事務局 今後、別添資料として分かりやすい説明資料を準備したいと思
います。
- 副会長 会計帳簿の管理は、電子帳簿を用いるのか。
- 事務局 電子帳簿にしていきたい思いがあるが、規程の整備までで準備
が追いついていない状況です。
- 副会長 これからのことなので、その辺も対応した方がよいと思いま
した。
- 委員 会計処理規程第7条の出納責任者は、だれなのですか。
- 事務局 協議会の会長になります。
- 委員 会計処理規定第29条の事務局長は、だれなのですか。
- 事務局 林業水産課 課長になります。
- 議長 他にいかがでしょうか。
実際にこの規程を動かしてみないと、うまくいくかどうかが見
えないところもあります。今後この規程を実際に動き出したと
きに、不具合があれば変更することはできるかと思えます。そ
の時点で、何かあれば言っていただいてもいいと思えます。
14ページ最後振興基金規程ですが、一応基金という形で進める
のでしょうか。基金となると市がお金を持つという形になり、
議会の報告等があると思うのですが、その辺はどうなのですか。
- 事務局 この基金は協議会でお金を持つ形をとり、市でお金を持つわけ
ではないので議会報告は不要と考えております。
この基金規程に至った理由としては、全額その年度で使い切る
ことができない可能性がある場合と、複数年またがる大きな事
業があるとの意見に対しどういう対策ができるかを考えたため
です。結果として基金規程という形に至ったところです。
- 議長 はい。基金の名称が福井市〇〇基金のため、市の基金と混同し
やすい状況となっております。市がこれから似た主旨の基金を
作る時に、重複してしまわないように気をつけていただけれ
ばと思えます。
その他よろしいですか。

これから進めるにあたっての規程として、この原案通り進めていくことで決めたいと思いますが、ご賛同いただけます方は挙手をお願いします。

～賛成多数～

はい。ありがとうございます。全員の挙手を頂きました。全員賛成ということでこの規程で運用していきたいと思っております。よろしく願いいたします。

続きまして、協議事項2「地域協議会における農林漁業の健全な発展に資する取り組みに関する事業の検討について」です。こちら事務局から説明をお願いします。

事務局

協議事項2（資料B）

地域協議会における農林漁業の健全な発展に資する取組に関する事業の検討について説明

議長

ただいまの説明に関してご質問やご意見がありましたらお願いいたします。

副会長

資金の流れのイメージ図ですが、この中で先ほどの規程がいくつかありますが、規程が関係してくるところがあれば教えて下さい。

事務局

大きく関係してくるところに関しては2ページ目以降の会計処理規程のところに関係してくると思います。

副会長

工事中に環境アセスメントで環境モニタリングはなかったですか。

委員

環境モニタリングというと、環境影響評価法に基づいた事後調査をやっています。事後調査というと発電開始後のイメージがあると思うのですが、そうではなく工事中から調査をしております。先週の木曜日に福井県環境政策課の方と1回目の現地実査が行われました。内容としては、今まで設備整備者である我々がやってきた調査内容や工事の進捗などをご確認いただいた状況です。

毎年、年度明けに中間報告を提出します。発電開始後2年間まで毎年、中間報告をしていく形になっております。

一番近い風車のクマタカも無事に子供を産んで、現在幼鳥がちょうど飛んでいる状況もご説明し、工事によって何か繁殖影響に影響があった事実は確認されておりません。

委員 事業進捗のところですが、2025年7月より二枚田幹線林道全面通行止めという記載がありました。国見岳第1神社の祭が8月にあります。地元との調整はしているのですか。

委員 地元との調整は行っております。二枚田幹線林道全面通行止めですが、緊急車両等は通行できる予定としております。また、地元要望があれば個別に対応していく予定です。

議長 1点目は、17ページの資金の流れのところですが、事業が実施し切れなかった場合、残額返還ということになっております。例えば、連合会Bが実施完了分のみ支払うことになっておりますが、残額に関しては引き続き連合会Bが使えるお金という形で取扱いをしていくことで良いのですか。
2点目は、同じ地域振興事業Dを連合会Dと連合会Eの2つの連合会でやることも可能ということですが、その負担割合は、連合会同士で決めればいいのかどうか、そしてその残金の扱いに関しても連合会同士で決めれば良いのですか。

事務局 はい。基本、残額に関しては連合会Bさんの方にお支払いする形をしていきたいと考えております。
地域振興事業Dを複数の連合会で行う場合、それぞれ連合会で事業計画を出していただく形になります。事業計画提出時点で、それぞれの連合会の配分割合を示して頂きたいと考えております。

議長 他よろしいでしょうか。はい。ありがとうございます。
それでは特にないようでしたら、ただいま議題になりました地域協議会における農林漁業の健全な発展する取り組みに関する事業の検討について、特に修正等をお願いする部分はありませんでしたので、採決をしたいと思います。
賛成いただける方は挙手をお願いします。

～賛成多数～

はい、ありがとうございました。多数の挙手を頂きましたので

賛成とさせて頂きたいと思います。

それでは続きまして協議事項3「農林漁業の健全な発展に資する取り組みに関する事業の運用案について」です。こちらでも事務局から説明をお願いします。

事務局

協議事項3（資料C）

農林漁業の健全な発展に資する取り組みに関する事業の運用案について

議長

それではただいまの説明に関してご質問やご意見がありましたらお願いします。

委員

説明で事業を単年度になるべく実施して頂きたいということがあったのですが、鷹巣地区の有線放送はアナログで非常に不都合なので、基金が入ったら、デジタル式にしたいという話が出ております。それを行うためには1500万から2000万ほどかかります。そうすると、鷹巣地区は単年度配分額が770万なのでどうしてもできないということになります。

この場合は積み立ててもよろしいですか。

事務局

基本的に単年度という形になるのですが、事業計画作成段階においてどういう計画内容でいくら費用がかかるについて話をさせて頂き、今年は使わずに基金に貯めていくこともあると考えております。

また、可能な限り単年度で執行してもらおうよう、一気に全部入れるのではなく、地区ごとに順次入れていく形で執行することも検討頂きたいと考えております。

基金規程は作りましたが、あまり基金に貯めてしまうと本当に地域振興になるのかということにもなります。

事業に関してはアクションプランに掲げる取り組みを行う形になります。そのため、もしアクションプランに書かれてないことをしようとした場合、アクションプランの変更になりますので、今後アクションプランをもう少し吟味して頂き、事業計画を立てて頂くというような形にしたいと思っております。

委員

アクションプランには、地域振興策の件で入っています。しかし、デジタル化にするためには、業者に依頼するとき部分的に入れて頂けるのであれば、そのような形にしたいと考えております。どうしてもできないとなると難しいところがあります。

- 事務局 そちらに関してはできない状況になりましたら教えて頂き、協議会でどういう計画書を認めていくかを検討する形と思います。
- 委員 それともう一つ。この事務処理は20年間あります。事務処理を地域の人に依頼をする場合に、手当のようなものを出してもよいのかをお伺いします。
- 事務局 事務経費の部分ですが、本協議会の事務費や事業を運用するための事務費をどう取り扱っていくかについて、現在北陸農政局と協議をしているところです。事務費が確実に地域振興に資する取り組みかどうかは、協議会の中で今一度整理をした上で進めていきたいと思っております。
そのため、今回で認められますとは言えません。もう少し議論が必要であると考えております。
- 委員 事務処理については事業の中に含めてもらうやり方もあります。そのため、なるべく事務処理として認めて頂いた方が、透明性があると思いますのでよろしくお願ひします。
- 議長 今、北陸農政局の協議中との話ですが、この議論は本協議会で行う議論ではなく北陸農政局が認めてくれるかということですか。
- 事務局 本協議会で規程、ガイドライン等を定めております。
そのため、北陸農政局と協議して、どこまでが地域振興に資するのについて整理した上で、本協議会で諮らせて頂きたいと思っております。昨日も北陸農政局と話をしたのですが、その運用に関しては本協議会で議論すべきであるという話になっていますが、まだ根拠の詰めができていない状況です。事業が始まってから協議しているのでは遅いので、今北陸農政局と詰めております。それが整理できましたら、次回以降の協議会で、ご提案させていただければと考えております。
- 副会長 34ページの様式なのですが、括弧書きのところに補助金返還請求書という記載があります。連合会から返還する形となると思ひますので、返還を請求する形なので、言葉を修正した方がよいかと思ひます。例えば申請書にするとか何か言葉を変えたほうがいいと思ひました。

- 委員 本郷地区では、今年県道155号線で送電線を敷設する工事に着手しほぼ完成しております。工事後、仮舗装して頂いたのですが、地区住民の方から段差がひどいと苦情が来ています。最終的に道路の再舗装をするのか、それとも舗装はこれで終わりなのかを教えてください。
- 委員 今のところ仮復旧という認識です。熊谷組の方にも伝えて、段差・凹凸等がある箇所は、補修しているところなのです。今後改めて確認して対応させていただきます。
- 議長 ありがとうございます。他に何かありますか。
- 委員 資料Cの補諸金交付等に関する要綱の中で、第3条の2において、別表1のとおり、事業区分を併用することはできないと記載されていますが、以前の問合せでは併用していく話でしたがどういう考え方をすれば良いのですか。
- 事務局 別表1のほうで、単独事業と国庫補助等の方の補助事業に区分しています。国庫補助金や別の補助金を用いて実施する事業と、単独で実施する事業をまず分けて下さいという意味です。単独の事業であればそれぞれの事業を併用していただければ良いと考えております。そのため、国の方の補助金を受けたのであればまず国等の補助金の分は使い切って頂いて、実施して下さいという形です。それを補助事業と単独事業と混同してしまうと、補助金の不正受給につながる可能性もありますので、そこはちゃんと分けてください。
- 議長 はい。ありがとうございます。他にいかがですか。それではこちらに関しましても採決を頂きたいと思います。修正等に関するご意見等はなかったと思いますので、こちらの協議事項3について、賛成いただける方は挙手をお願いします。
- ～ 賛成多数 ～
- はい。ありがとうございます。全員の挙手を頂きました。協議事項3については、書面の通りとさせて頂きたいと思えます。本日の協議内容は以上でございます。円滑な進捗にご協力頂きましてありがとうございました。事務局に進行お戻しいたしま

事務局

す。

はい。井上会長ありがとうございました。それでは最後に事務局から連絡事項をお願いします。

次回の協議会ですが、令和7年6月頃の開催を予定しております。委員の皆様に関しましてはご協力のほどよろしくお願いをいたします。

以上をもちまして、福井市再生可能エネルギー農山漁村活性化協議会国見岳エリアAを終了いたします。

別紙

福井市再生可能エネルギー農山漁村活性化協議会 名簿

国見岳エリアA

福井市再生可能エネルギー農山漁村活性化協議会(国見岳エリアA) 出欠名簿							
役職	所属	氏名	フリガナ	規約 第5条第2項	国見岳 エリアA	出欠	代理人
委員長 会長	東洋大学経済学部総合政策学科 教授	井上 武史	イノウエ タケシ	学識経験者	○	出	
委員 副会長	HARU環境技術士事務所代表	桶谷 治寛	オクタニ ハルヒロ	学識経験者	○	出	
委員	鷹巣地区自治会連合会長	水間 俊一	ミズマ トシカズ	地域住民	○	出	
委員	国見地区自治会連合会長	水上 日出美	ミズカミ ヒデミ	地域住民	○	出	
委員	粟地区自治会連合会長	村嶋 哲郎	ムラシマ テツロウ	地域住民	○	欠	事務局委任
委員	鶉地区自治会連合会長	友永 博美	トモナガ ヒロミ	地域住民	○	出	
委員	本郷地区自治会連合会長	東谷 正行	ヒガシダニ マサユキ	地域住民	○	出	
委員	西安居地区自治会連合会長	加畑 桂	カバタ カツラ	地域住民	○	欠	代理出席者が 当日欠席
委員 監事	福井森林組合代表理事組合長	黒川 勲	クロカワ イサオ	農林漁業団体の 代表者	○	出	
委員	福井県農業協同組合 福井営農経済センター センター長	渡辺 義生	ワタナベ ヨシオ	農林漁業団体の 代表者	○	欠	事務局委任
委員	福井市漁業協同組合代表理事組合長	阪下 賢二	サカシタ ケンジ	農林漁業団体の 代表者	○	代理	田中清一
委員	日本風力エネルギー㈱ 事業開発 シニアマネージャー	反町 毅	ソリマチ ツヨシ	事業者	○	出	
委員 監事	福井県福井農林総合事務所林業部長	灰谷 嘉康	ハイヤ ヨシヤス	行政職員	○	出	
委員	福井市農業委員会事務局次長	加藤 雅和	カトウ マサカズ	行政職員	○	出	
委員	福井市農林水産部農政企画課	大澤 良彦	オオサワ ヨシヒコ	行政職員	○	出	
委員	福井市市民生活部環境政策課	山腰 文仁	ヤマゴシ フミヒト	行政職員	○	欠	事務局委任
委員	福井市市民生活部環境廃棄物対策課	吉岡 喜吉	ヨシオカ キヨシ	行政職員	○	出	
事務局	福井市農林水産部林業水産課	惣宇利 直光	ソウリ ナオミツ	行政職員	○	出	